

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【219】

2. 日時：令和4年7月1日 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、岩崎安全審査官、服部(靖)

安全審査専門職、山浦技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他6名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 課長代理※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、強度計算書（火山関係）について、令和4年6月27日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの強度計算の方針】

○ 海水ポンプの評価対象部位について、基礎ボルトが評価対象にならない理由を説明すること。

【原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの強度計算書】

○ 降下火砕物等が堆積した時の風荷重の受圧面積の設定の考え方について説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし